

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 549

事務事業名	子ども芸術文化活動事業
-------	-------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	教育委員会		
課名	文化振興課		
課長名	三ヶ島 恵利子	内線	375
担当者名	今村 明	内線	372

基本目標		人を育むまち
政策	010302	文化の振興と生涯学習の充実
施策		芸術・文化の振興
関連施策		

会計	一般会計	
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費
事業コード	330000	子ども文化活動事業

事業類型	4	ソフト事業(任意)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	市内の小学生		
意図 対象をどのような状態にしたいか	子ども達が生の芸術に触れる機会を設け、人材育成や芸術文化の振興につなげる。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	スクールコンサート事業 市内小学生5年生がOMURA室内合奏団のコンサートを聴き、生の芸術文化に触れる。		
事業期間	平成 26 年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営
根拠法令、要綱等			
国・県補助事業に係る本市単独施策			

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① スクールコンサート開催回数	計画値		1	1	1	
		実績値	回	1	1		
		達成度	%	100.0%	100.0%		
活動指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	① スクールコンサート参加人数	計画値		1,000	1,000	1,000	
		実績値	人	1,160	1,073		
		達成度	%	116.0%	107.3%		
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	0	4,778	4,760	6,169	6,582	6,582	6,582	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源		4,778	4,760	6,169	6,582	6,582	6,582	
② 人件費(千円)	0	493	514	509	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)		0.06	0.07	0.07	スクールコンサート	スクールコンサート	スクールコンサート	
時間外勤務(時間)		20	10					
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	0	5,271	5,274	6,678				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	平成26年度から事業開始。 平成28年度は、9月6・7日にコンサートを実施した。
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	芸術文化の振興のためには、子どもの頃から生の芸術に触れる機会は重要である。						
妥当性	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	学校教育における芸術文化体験事業は市は行うべきである。						
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	毎年開催されることにより、子ども達の生の芸術文化を体験する機会が確保される。						
有効性	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	豊かな人づくりや芸術文化の振興のためには、芸術文化に触れる機会は重要である。						
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	演奏費と児童の交通費の必要な経費で構成されており、削減は難しい。						
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】 今後の方向性 現状維持

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	今後もコンサート事業を継続する。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	今後も事業を継続することにより、児童の芸術文化に直接触れる機会は確保される。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性	
	終期設定				終期設定		
	意見等				内容		

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。